

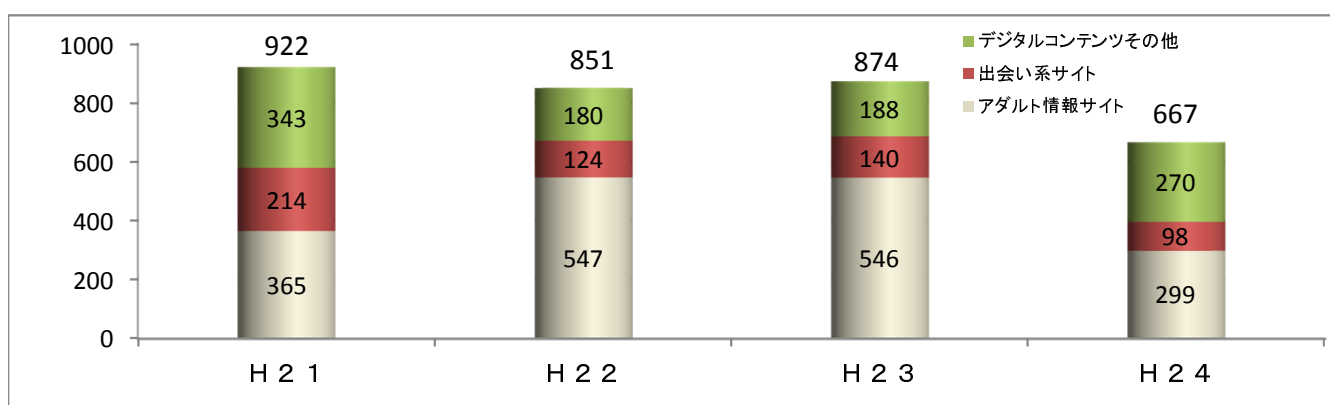
【2】平成24年度に目立った相談事例

相談の多い商品や役務について、最も多いのは、商品別分類では「運輸・通信サービス」(982件)で、そのうち「アダルト情報サイト」や「出会い系サイト」などデジタルコンテンツの相談(667件)が68%を占めています。いわゆるワンクリック請求等の「アダルト情報サイト」に関する相談は減少していますが、利用した覚えのないサイト利用料や、オンラインゲームに係るトラブル等の「デジタルコンテンツその他」の相談が増加しています。

次に多いのは「金融・保険サービス」(488件)で、海外不動産への投資やエネルギー関連企業への投資等のファンド型投資商品、公社債、未公開株等、劇場型の勧誘が行われている怪しい出資やその二次被害に関する相談が多く寄せられています。

又、電話で高価な健康食品を執拗、強引に購入を迫る「健康食品」に関する相談は、年度の中頃から急増し(116件、そのうち送りつけ商法と思われるものが75件)前年度の1.6倍となっています。販売購入形態別では、「マルチ商法」、「電話勧誘販売」、「ネガティブオプション」の3取引で1位を占めています。

(1)最も多い「デジタルコンテンツの相談」件数



<主な相談事例>

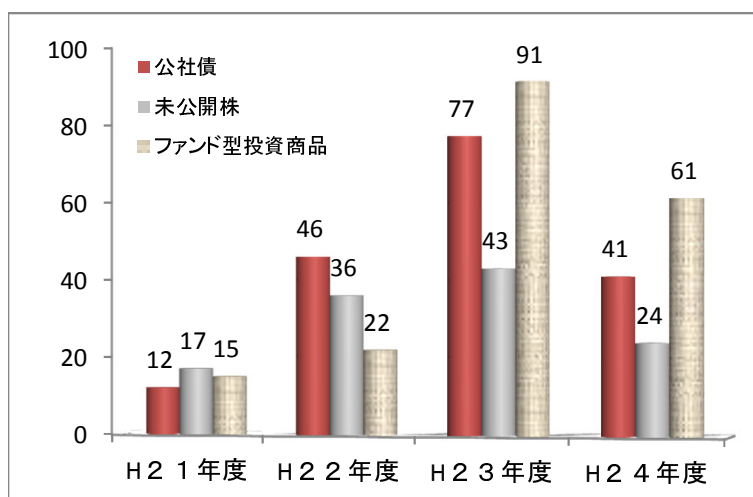
◆スマホでアダルトサイトを検索していたら突然登録完了画面がでて9万円を請求された。サイトに電話すると3万円にするとされた。

◆携帯電話に登録サイトの退会が出来ていないので、放置すれば身辺調査を行い法的措置をするという身に覚えのないメールが届いた。

◆小学生の子供がパソコンのオンラインゲームで18万円分のアイテムを購入し請求されている。

◆「遺産を提供します」というメールに魅かれて出会い系サイトでやり取りを続けた結果、高額なポイントを購入してしまった。

(2)主な「金融サービス取引」に関する相談件数



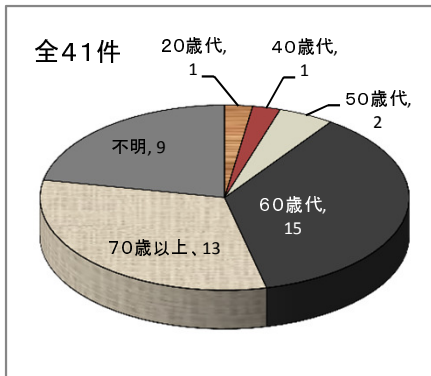
<主な相談事例>

◆社債を購入してくれたら他社が高値で買い取るという勧誘を受け、2口購入。しかし、約束が果たされず業者と連絡も取れない。

◆電話勧誘で未公開株を購入した。その後、返金してあげると数社の電話があり、料金を支払った。騙されているのか。

◆カンボジアの土地使用権に投資すれば高額配当が得られると電話が執拗にかかり、断り切れず2口購入した。

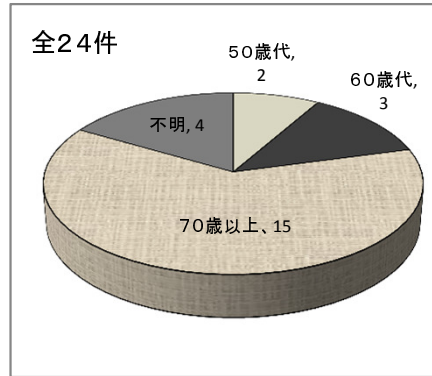
契約当事者の年代構成比
(公社債)



【契約金額】
平均 442万円 最高額 1,300万円

【既払額】
平均 221万円 最高額 1,300万円

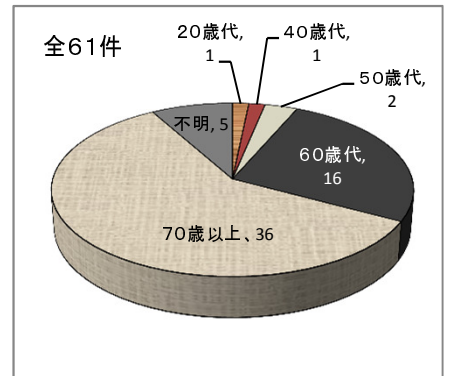
(未公開株)



【契約金額】
平均 1,063万円 最高額 7,800万円

【既払額】
平均 995万円 最高額 7,800万円

(ファンド型投資商品)

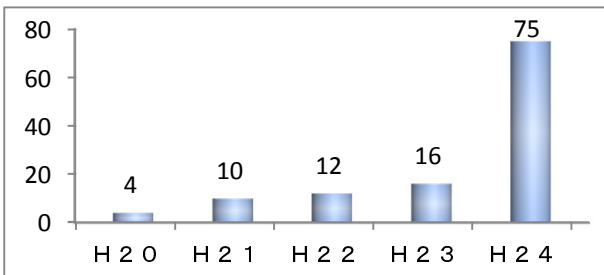


【契約金額】
平均 674万円 最高額 5,000万円

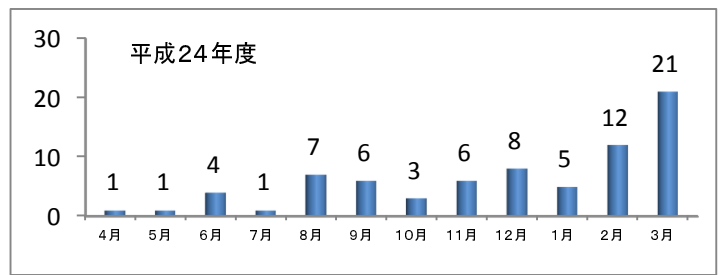
【既払額】
平均 461万円 最高額 2,100万円

(3)健康食品の送りつけ商法に関する相談

年度別相談件数の推移

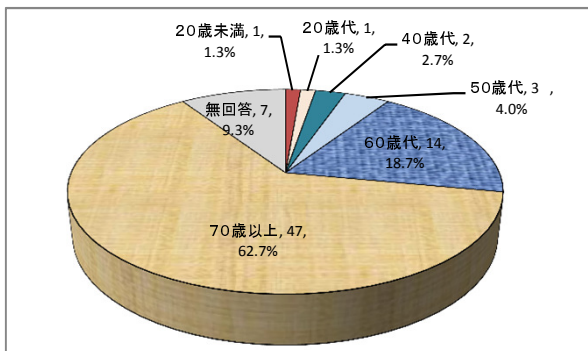


月別相談件数



※「ネガティブオプション」または「電話勧誘販売」の販売方法に問題のある相談件数

契約者の年代構成比



＜主な相談事例＞

- ◆以前父が注文した健康食品を送ると電話があった。身に覚えが無いことを伝えたが、受け取らないと裁判手続きをされると言われた。
- ◆「注文した健康食品を送付する」と言われ、高齢の母親が訳も分からず承諾し、代金と引換に商品を受取ってしまった。解約したい。
- ◆「3ヶ月前に注文された健康食品を送る」と電話があった。身に覚えが無い。2日後に商品届く予定。対処法を知りたい。

(4)平成24年度に増減数が多かった商品・役務等

増加件数の多い商品・役務等					
順位	商品・役務等	H23	H24	増	対前年度比
1	デジタルコンテンツその他	188	270	82	1.44
2	健康食品	74	116	42	1.57
3	電気	18	33	15	1.83
4	衛星テレビ放送	12	26	14	2.17
5	株	8	20	12	2.50

減少件数の多い商品・役務等					
順位	商品・役務等	H23	H24	減	対前年度比
1	アダルト情報サイト	546	299	△ 247	0.55
2	出会い系サイト	140	98	△ 42	0.70
3	公社債	77	41	△ 36	0.53
4	ファンド型投資商品	91	61	△ 30	0.67
4	フリーローン・サラ金	142	112	△ 30	0.79